



# 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <https://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 実

問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 財務本部 本部長 (氏名) 林 邦春

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,283	2.1	1,625	43.0	3,019	144.5	2,015	172.2
2022年3月期第1四半期	10,507	60.7	1,137	879.7	1,234		740	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,954百万円 (102.9%) 2022年3月期第1四半期 1,456百万円 (227.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	62.43	
2022年3月期第1四半期	22.94	

当社は2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	85,589	42,801	41.4
2022年3月期	81,317	40,231	40.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 35,415百万円 2022年3月期 33,121百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		25.00		12.00	
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施しております。2022年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しておりますので、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は1株当たり48円、年間配当金は1株当たり73円となります。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,600	10.4	6,000	15.5	5,800	11.4	3,900	1.3	120.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	36,196,968 株	2022年3月期	36,196,968 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期1Q	3,917,356 株	2022年3月期	3,917,336 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	32,279,638 株	2022年3月期1Q	32,281,438 株
------------	--------------	------------	--------------

2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年6月30日）における経済活動は設備投資が底堅く推移したものの、国内では急激に円安が進み、中国ではゼロコロナ政策によるロックダウンによりサプライチェーンが混乱しました。また、各国のインフレ進行に対する金融政策により景気の減速懸念が高まりました。新型コロナウイルス変異株による感染再拡大や、半導体不足の長期化、ウクライナ情勢に起因するエネルギー供給リスクの顕在化など、先行き不透明な状況が継続しています。

このような環境の中、当社グループでは為替変動の影響も加わり、車載向けを中心に民生、産業分野の販売は増加しましたが、中国スマホが低調に推移したため通信分野の販売が減少し、売上高は10,283百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面につきましては、プロダクトミックスの改善や為替変動の影響などにより、営業利益は1,625百万円（前年同期比43.0%増）となりました。為替差益1,302百万円を営業外収益に計上し、経常利益は3,019百万円（前年同期比144.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,015百万円（前年同期比172.2%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して4,272百万円増加し、85,589百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ1,701百万円増加し、42,788百万円となりました。これは主に借入金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ2,570百万円増加し、42,801百万円となりました。主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ0.7ポイント増加し、41.4%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月13日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,516,683	18,777,542
受取手形、売掛金及び契約資産	10,144,686	11,019,794
商品及び製品	5,839,701	7,023,463
仕掛品	4,976,962	5,191,852
原材料及び貯蔵品	5,716,907	6,362,639
その他	1,864,112	1,762,372
貸倒引当金	△9,478	△8,832
流動資産合計	47,049,574	50,128,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,166,833	3,273,601
機械装置及び運搬具（純額）	12,533,597	13,818,901
工具、器具及び備品（純額）	969,135	1,031,387
土地	5,803,771	5,916,843
リース資産（純額）	510,029	472,761
建設仮勘定	4,701,569	5,080,877
有形固定資産合計	27,684,936	29,594,373
無形固定資産		
	569,853	595,035
投資その他の資産		
投資有価証券	3,276,853	2,386,683
長期貸付金	1,548	1,523
退職給付に係る資産	720,102	857,660
繰延税金資産	800,879	845,777
その他	1,241,887	1,207,870
貸倒引当金	△27,800	△27,800
投資その他の資産合計	6,013,470	5,271,714
固定資産合計	34,268,259	35,461,123
資産合計	81,317,834	85,589,954

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,882,669	3,468,529
短期借入金	3,199,497	2,909,239
1年内返済予定の長期借入金	6,346,612	7,650,885
リース債務	196,001	200,402
未払金	3,610,751	3,401,722
未払法人税等	1,335,991	911,134
契約負債	807	238
賞与引当金	724,959	356,342
役員賞与引当金	15,000	3,750
その他	1,349,251	1,487,899
流動負債合計	20,661,542	20,390,145
固定負債		
長期借入金	17,769,476	19,490,053
リース債務	330,669	289,128
繰延税金負債	1,008,881	1,206,550
退職給付に係る負債	1,092,986	1,185,202
長期未払金	93,247	89,039
資産除去債務	27,379	27,493
その他	102,634	110,583
固定負債合計	20,425,275	22,398,052
負債合計	41,086,817	42,788,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,168,224	7,172,315
利益剰余金	4,131,434	5,759,314
自己株式	△1,928,693	△1,928,724
株主資本合計	28,715,849	30,347,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,287,673	820,936
為替換算調整勘定	2,551,740	3,727,348
退職給付に係る調整累計額	566,533	519,114
その他の包括利益累計額合計	4,405,948	5,067,399
非支配株主持分	7,109,218	7,386,568
純資産合計	40,231,016	42,801,756
負債純資産合計	81,317,834	85,589,954

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
売上高	10,507,189	10,283,727
売上原価	7,649,775	6,755,868
売上総利益	2,857,414	3,527,858
販売費及び一般管理費	1,720,269	1,902,144
営業利益	1,137,145	1,625,714
営業外収益		
受取利息	9,181	9,399
受取配当金	15,560	59,500
為替差益	63,995	1,302,529
その他	48,414	94,063
営業外収益合計	137,151	1,465,492
営業外費用		
支払利息	29,679	35,966
デリバティブ評価損	—	27,824
その他	9,620	7,576
営業外費用合計	39,300	71,367
経常利益	1,234,996	3,019,838
特別利益		
固定資産売却益	3,652	308
特別利益合計	3,652	308
特別損失		
固定資産除却損	939	0
減損損失	1,444	—
特別損失合計	2,384	0
税金等調整前四半期純利益	1,236,265	3,020,146
法人税、住民税及び事業税	178,679	610,230
法人税等調整額	60,901	163,929
法人税等合計	239,580	774,159
四半期純利益	996,684	2,245,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	256,251	230,751
親会社株主に帰属する四半期純利益	740,432	2,015,235

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
四半期純利益	996,684	2,245,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322,721	△884,391
繰延ヘッジ損益	39,534	—
為替換算調整勘定	125,869	1,641,207
退職給付に係る調整額	△28,193	△47,846
その他の包括利益合計	459,932	708,968
四半期包括利益	1,456,617	2,954,955
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	983,385	2,676,686
非支配株主に係る四半期包括利益	473,231	278,269



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の収束時期は、引き続き不透明な状況が継続すると見込まれるものの、各地域での感染拡大収束に伴い需要は徐々に回復していくことを前提としております。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益 (注) 4	1,956,731	298,411	715,064	4,014,818	3,023,014	499,150	10,507,189	—	10,507,189
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,956,731	298,411	715,064	4,014,818	3,023,014	499,150	10,507,189	—	10,507,189
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,122,978	9,185	1,141	538,935	587,885	1,345,171	7,605,298	△7,605,298	—
計	7,079,709	307,596	716,205	4,553,754	3,610,899	1,844,322	18,112,488	△7,605,298	10,507,189
セグメント利益又は損失(△)	468,164	△6,280	7,182	120,078	653,275	△5,341	1,237,079	△99,934	1,137,145

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△99,934千円には、セグメント間取引消去△6,250千円、その他の調整額△93,684千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール、タイ

4. 繰延ヘッジ損益から生じる収益は、金額的重要性が乏しいため顧客との契約から生じる収益に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 （固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：千円）

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	—	—	—	—	1,444	—	1,444

II 当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益	2,107,790	412,983	936,470	3,619,436	2,468,680	738,365	10,283,727	—	10,283,727
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,107,790	412,983	936,470	3,619,436	2,468,680	738,365	10,283,727	—	10,283,727
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,077,606	13,292	1,529	1,146,837	786,980	1,488,376	9,514,624	△9,514,624	—
計	8,185,396	426,276	938,000	4,766,274	3,255,661	2,226,742	19,798,351	△9,514,624	10,283,727
セグメント利益	1,282,700	8,207	26,231	178,814	352,365	401	1,848,721	△223,007	1,625,714

(注) 1. セグメント利益の調整額△223,007千円には、セグメント間取引消去3,348千円、その他の調整額△226,355千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米………米国
- (2) 欧州………ドイツ
- (3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ